

報道関係者各位

学校法人東北学院 法人事務局広報部広報課
〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋1-3-1
電話:022-264-6423 / E-Mail:koho@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

東北学院大学博物館開館10周年記念特別展
「開・首長の棺」
記念シンポジウム
「古墳時代王者ってどんな人？」
取材のお願い

東北学院大学博物館は、開館10周年記念特別展「開(かい)・古代首長の棺」を開催いたします。

大学博物館は開館以来、文学部学生の博物館学芸員資格のための実技訓練の場として、また本学教員とゼミ生とで進めてきた東北地方の歴史・文化の研究成果をお伝えする場として、活動してきました。この間、博物館や文化財保護行政で活躍する人材を毎年輩出し、現在も多くのアジア文化史専攻の大学院生が学芸研究員として勤務しています。

今回の特別展は、現在歴史学科の考古学分野の辻秀人ゼミナールで進めている、福島県喜多方市の灰塚山古墳の発掘調査と出土遺物の研究成果を紹介します。この古墳からは埋葬者の人骨や、珍しい副葬品が発見され、考古学的な分析と、また最新の科学技術を用いた分析によって、これまでの通説を覆す発見があり、非常に注目されています。

展示は、辻秀人教授(当館前館長)の監修のもと、大学院生と学部生らが企画からポスターや図録作成、展示造作までを担当し、最先端の研究をわかりやすく、また楽しく展示します。

初日の8日はあわせて記念シンポジウムを開催します。出土した骨格から再現された貴重な動画も紹介されますので、ぜひ**企画展およびシンポジウムの告知、そして取材**いただけますようご案内申し上げます。

■ **東北学院大学博物館 開館10周年記念特別展**
開・首長の棺 ー福島県喜多方市 灰塚山古墳の調査成果ー
2019年6月8日(土)～7月20日(土)

■ **記念シンポジウム「古墳時代王者ってどんな人？」**
2019年6月8日(土) 13:00～17:00
ホーイ記念館ホール

※詳細は添付のチラシ(両面)を参照ください



骨格から復元された古墳時代王者



文学部歴史学科
辻秀人教授 メッセージ
(前東北学院大学博物館館長)

東北学院大学博物館では、開館十周年を記念して特別展「開・首長の棺」と記念シンポジウム「古墳時代王者ってどんな人？」を開催します。

◆特別展「開・首長の棺」

本学文学部歴史学科考古学ゼミナールが7年間にわたって発掘調査を続けてきた福島県喜多方市灰塚山古墳の発掘調査成果をお伝えします。

喜多方市灰塚山古墳の発掘調査では、首長の遺体が埋葬された二つの棺を調査しました。

調査では今から約1500年前の王者に供えられた鉄製の剣や刀、鉄製の鏃、青銅鏡、ガラス製の腕飾り、豎櫛などたくさんの遺物が出土しました。

出土品の中で青銅鏡の種類は、東北初の出土例で大変貴重なモノです。また、総数50個を超える豎櫛は大小の櫛を組み合わせた大変珍しい資料で日本全国でこのような出土状況は初めてです。他にも大量の鉄製武器が出土しています。灰塚山古墳は今から1500年前の大型前方後円墳で、この時期の王者の墓の様相が東北では初めて解明されました。

また、石棺の内部からはほぼ全身に近い1体分の人骨が発見されました。人類学の研究や各種分析からおおよそ1500年前に埋葬された首長の姿や特徴が分かってきました。全体の特徴やDNA分析から、縄文人とは違い、西日本の古墳時代人、私達現代人に近いと考えられました。展示では研究成果を踏まえ埋葬された首長の当時の姿を画像で再現しました。展示室で1500年前会津盆地に君臨した王者の姿を間近に見ることができます。

特別展では、学生諸君と教員が苦楽を共にしながら実施した発掘調査により明らかにされた素晴らしい成果を、分かりやすくご紹介します。どうぞお楽しみください。

◆記念シンポジウム「古墳時代王者ってどんな人？」

石棺から出土した古代王者の全身に近い骨格は全国でも数例しかない大変貴重な資料です。この骨格を人類学の研究やDNA分析、安定同位体分析、復顔など現代科学を結集して1500年前に会津盆地に君臨した王者の姿を復元するため、研究を進めてきました。

シンポジウムでは現代の人骨研究に関わる各分野の第一人者が集まり、それぞれの立場から古代王者の姿を語ります。

現代科学で解き明かされる古代王者の姿を大観していただければと思います。なお、シンポジウムでは、古代王者が棺から蘇り、歩く姿を復元した動画を日本で初めて公開します。お楽しみください。

喜多方市灰塚山古墳発掘調査レポート

平成29年8月29日発

福島県喜多方市の「灰塚山古墳」では現在、文学部歴史学科考古学専攻辻ゼミ ナールの活動の一環として発掘調査が行われています。

2011年よりスタートした灰塚山古墳の調査は、2016年に第1主体部から青銅製の鏡や大刀といった副葬品が出土するなど、大きな成果を上げてきました。8月6日から再開された今年度の発掘調査は、第2主体部粘土柳下層石棺内部の調査が行われ、石室内から人骨や大刀などの稀少な遺物が出土しました。人骨発掘に精通した新潟医療福祉大学奈良貴史教授の主導で石室内堆積物の除去作業が進められているほか、考古学専攻辻ゼミ学生たちによる後円部の墳端を含めた精密な図面作成や写真撮影などが行われています。発掘調査の総指揮を執る辻秀人教授は「古墳時代の人骨は、土の酸で骨が溶けてなくなってしまうケースがほとんどです。しかし、今回の調査では頭蓋骨の上顎に歯が1本残っているなど、滅多に見ることができない人骨が良い状態で発見されました」と、調査の途中経過を話しました。



平成29年8月に実施された第8次調査記録写真より

開館10周年記念特別展

開・首長の棺

— 福島県喜多方市 灰塚山古墳の調査成果 —

東北学院大学の考古学ゼミナールでは、2011年から2018年までの7年間にわたり、福島県喜多方市灰塚山古墳の発掘調査を続けてきました。

発掘調査の結果、灰塚山古墳は今から1500年ほど前に築かれた大規模な前方後円墳であることが分かりました。後円部では、木製の大型の棺と石棺を調査し、剣や刀、青銅鏡、ガラス製の腕飾りなどたくさんの遺物が出土しました。また、石棺の内部からはほぼ全身に近い人骨が発見されました。DNA解析や修顔など、人類学の研究・分析から、およそ1500年前に埋葬された首長の姿や特徴が分かりました。

灰塚山古墳発掘調査の結果、これまで分からなかった東北地方の古墳時代中期、1500年前に築かれた大型前方後円墳の全体像が初めて明らかにされました。

今回の特別展では、学生の努力により明らかにされた素晴らしい成果をわかりやすくご紹介します。どうぞお楽しみください。

2019年

6月8日(土)~7月20日(土)

開催場所

東北学院大学博物館

開館時間

午前9時30分~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日：日曜日、祝日、休日、大学の定める休業日

入館料：一般200円

※学校法人東北学院の役員・教職員・学生・生徒・園児・旧役員・旧教職員は無料。※大学同窓生は、ホームカミングデー等の館長の定める行事日は無料。
※未就学児、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校もしくは高等専門学校の児童、生徒又は学生、65歳以上の方、障害者基本法に定める障害者と介護者1名は無料。

来館方法：地下鉄「五橋駅」下車、愛宕上杉通を南方向に徒歩5分

駐車場：障害者等用駐車場3台あり

※駐車場の台数に限りがございますので、ご来館の際は公共交通機関をご利用くださいますようお願い申し上げます。

アクセスマップ



〒980-8511 宮城県仙台市青葉区土樋一丁目3-1
TEL 022-264-6920 FAX 022-264-6917
<http://www.tohoku-gakuin.ac.jp/facilities/museum/>

@tgu_museum

東北学院大学博物館開館10周年記念特別展

記念シンポジウム 「古墳時代王者はどんな人？」

2019年6月8日(土)13:00~17:00

於 東北学院大学ホーイ記念館地下ホール

東北学院大学文学部歴史学科辻ゼミナール(考古学)では、7年間、9回に渡って福島県喜多方市灰塚山古墳の発掘調査を続けてきました。調査の結果、2つの棺を発見し、その内部から多くの副葬品とともにほぼ1体分の古代王者の骨格が発見されました。全国的にもきわめて珍しく、重要な資料となりました。

この大切な骨格から多くの情報を得るために、それぞれの分野の第一線の研究者にお願いして、人類学の調査、DNA解析、安定同位体分析、復顔を行っていただきました。

今回のシンポジウムでは、最新の成果をご報告いただき、今から約1500年前、会津盆地に君臨した王者の姿を追究してみたいと思います。

- 1、開会、趣旨説明 13:00~13:10
- 2、福島県喜多方市灰塚山古墳発掘調査成果 13:10~13:40
辻 秀人(東北学院大学教授)
- 3、灰塚山古墳出土人骨の人類学的特徴 13:40~14:10
奈良貴史(新潟医療福祉大学教授)
- 4、灰塚山古墳出土人骨の年代測定と安定同位体分析 14:10~14:40
米田 穰(東京大学総合研究博物館教授)
- 休 憩 14:40~15:00
- 5、灰塚山古墳出土人骨のミトコンドリアDNA解析 15:00~15:30
安達 登(山梨大学教授)
- 6、灰塚山古墳出土人骨の復顔 15:30~16:00
鈴木敏彦(東北大学准教授)
波田野悠夏(東北大学大学院・日本学術振興会特別研究員)
- 7、意見交換、質問受付、サンクアール社作成画像紹介 16:00~17:00
司会 辻 秀人
- 8、閉 会

